

# 宿泊税セミナー 実施報告書

2026年3月4日  
OTDO事務局



一般社団法人

沖縄観光DX推進機構

Okinawa Tourism DX promotion Organization

# 目次

1. セミナー概要
2. 事前活動
3. 実績報告（当日の様子）
4. 開催後 アンケート回答



# セミナー 概要

【内 容】 沖縄県において宿泊税は定率に決定いたしました。それをどのように計算し、どう納めるべきかについて想定される問題点を理解しておかなければ、導入後にトラブルや労務の過大化を招き事業者や現場の負担が増す可能性があります。より円滑で現実的な税の徴収を行うために、注意すべきポイントを解説。

【日 付】 2026年2月10日（火）

【時 間】 14:00～15:30（受付13:00～）

※館内自由見学有り（13:00～14:00）

【会 場】 うるま市州崎14-27 THL沖縄 / オンラインでの参加可

【対 象】 沖縄県内 宿泊事業者

【費 用】 無料

【タイトル】 「宿泊施設における明快なルール認識と円滑な徴収に向けて」

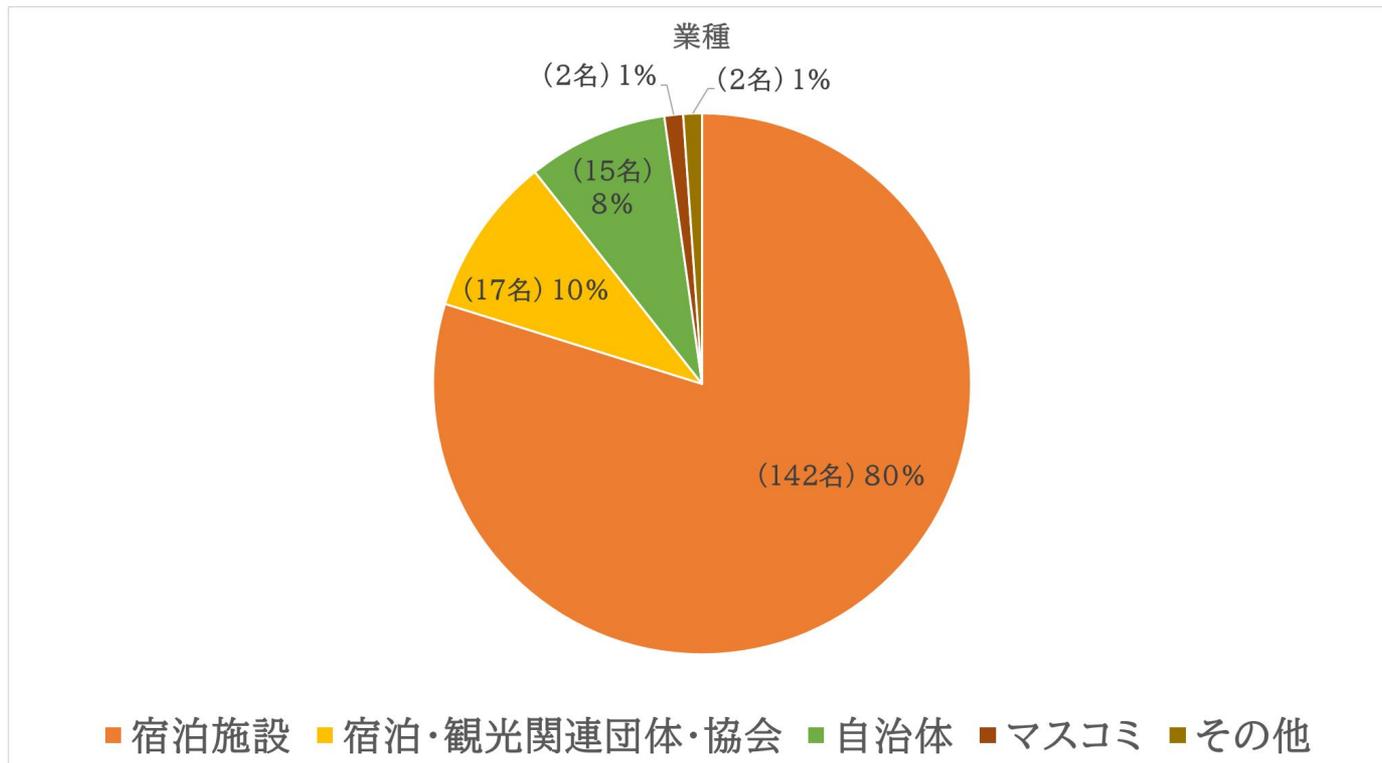
【講 師】 グローバルツーリズム経営研究所所長 兼 一般社団法人宿泊施設関連協会（JARC）理事 永山久徳氏





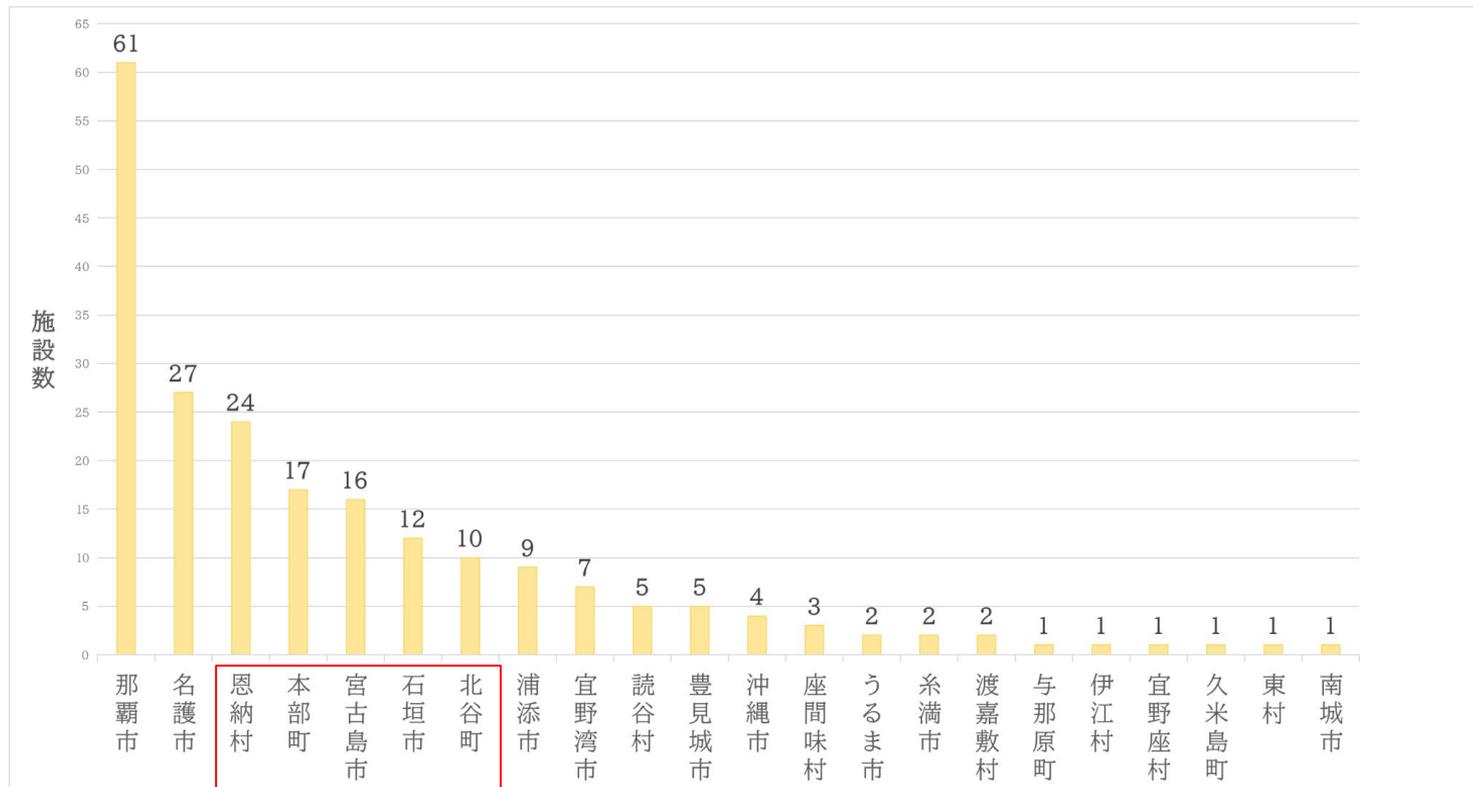
# 実績報告

参加人数：178名（現地 20名 / オンライン 158名）



# 実績報告

施設所在地：宿泊施設事業者 市町村別



# 当日の様子



# 当日の様子



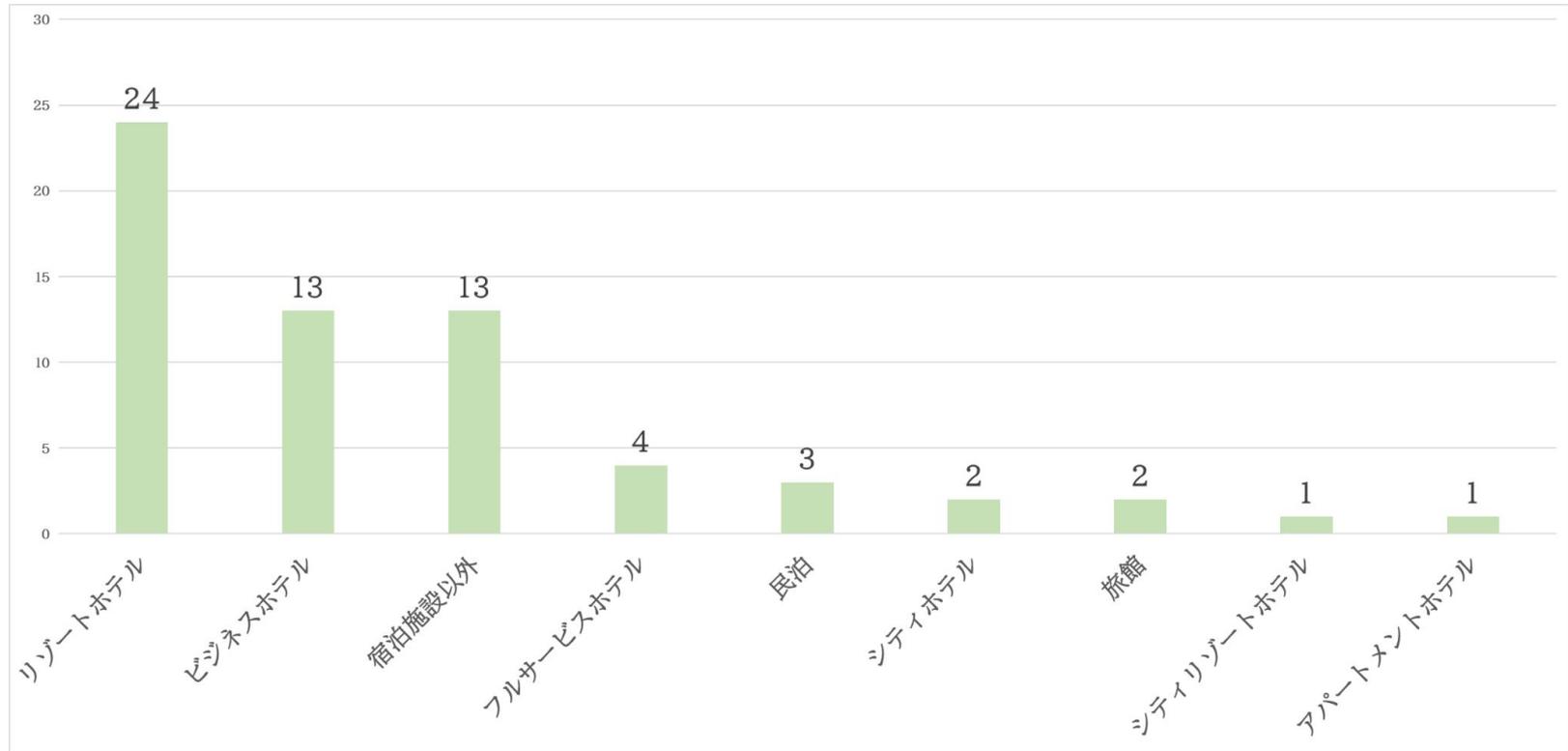
# 当日の様子



# アンケート回答

## 参加宿泊施設の業態

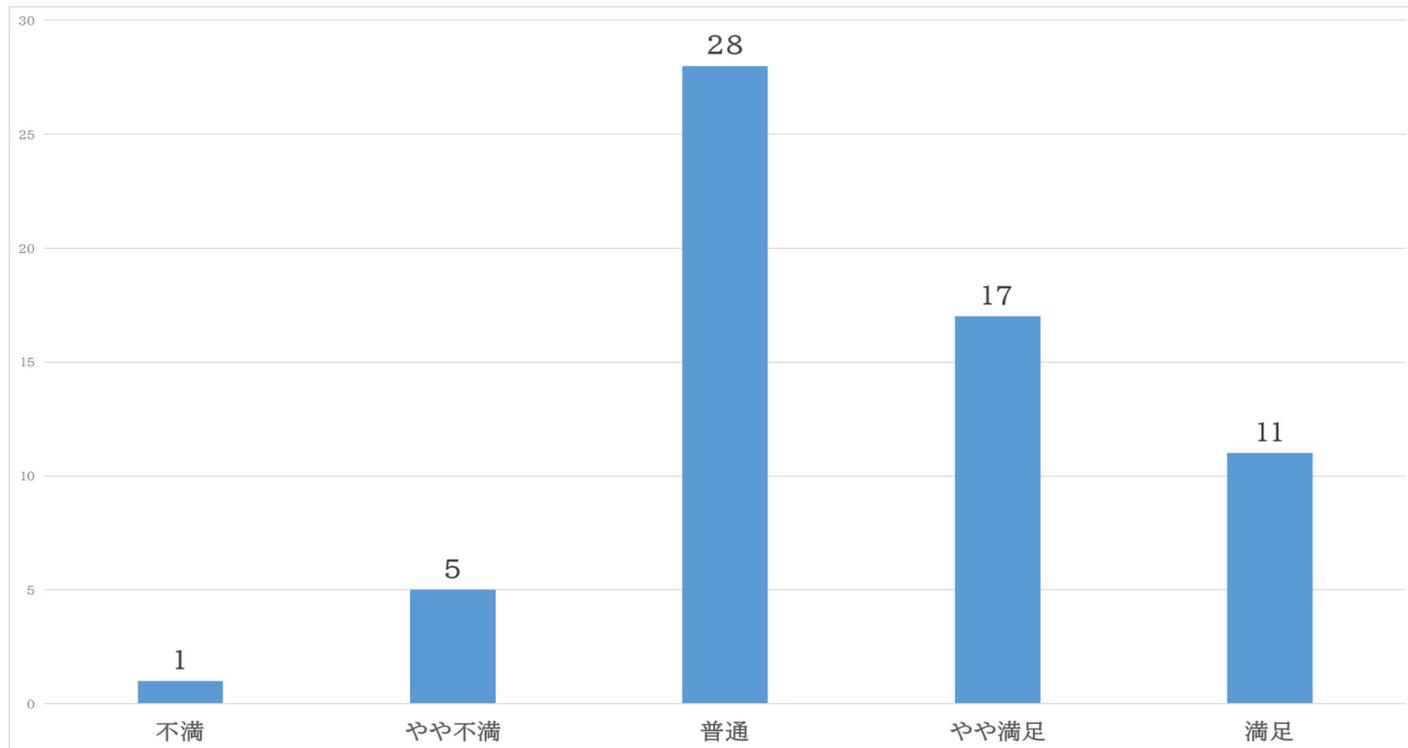
回答数: 63名



# アンケート回答

## 参加者の満足度

回答数: 63名



# アンケート回答

今回のセミナー内容で、ご自身の役に立つと感じられた内容をご記入ください

(アンケート回答コメント 一部抜粋)

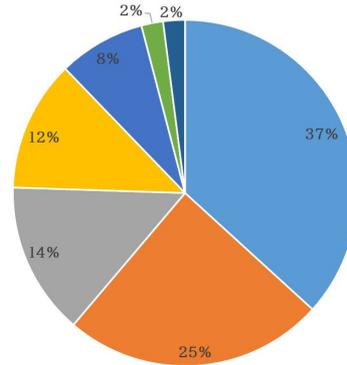
- ・永山さんの話が分かりやすかったです。地域や県で特色出す必要のない基本的な部分は総務省で取り決めるべきとは最もだと思いました。
- ・宿泊税について、起こりうる課題を把握出来た事が良かった。
- ・まだ先の話ではあるが、市町村任せではなくホテル側からも多くの意見を発信すべきであると強く感じた点は本セミナーを受講して良かった。
- ・自身の役に立つという点ではないが、永山さんがおっしゃるように、国がある程度の基準を明確にした上で宿泊税はスタートして欲しい。
- ・宿泊税の徴収方法やPMS等のシステムの設定等についてはホテル側の意見をしっかりヒアリングしてから設定して欲しい(費用面においても...)
- ・行政と業界において相互コミュニケーションの大切さ。特に制度設計について事前協議が重要である。
- ・宿泊税に関しての進捗情報も共有がないため、役立つではなくネガティブな事しか思いつきません。
- ・徴税後の課題にもふれており、各課題の窓口について自治体と事前にしっかり調整する必要性を感じました。
- ・今回は沖縄県が導入する宿泊税の詳細や導入時期等について説明いただけるものと思っていましたので、この点では満足度が下がりました。  
しかし、課題が多くあり、まだまだ検討段階である事が分かりましたので、その点では満足です。説明の内容、資料も分かりやすかったです。  
進展がありましたら、再度開催していただきたくお願いいたします。



# アンケート回答

## 宿泊施設が抱える課題

回答数：49名



- 人手不足やスタッフの採用・定着に課題がある
- 特に大きな課題はないが、今後の運営改善のヒントを探している
- 業務効率化・DX化(予約管理、フロント業務など)が進んでいない
- 業務が属人化しており、教育・引き継ぎがうまくいっていない
- 集客・売上向上(稼働率、リピーター獲得)に課題がある
- スタッフ高齢化(人件費の高騰含む)
- 接客・サービス品質の向上(クレーム対応、満足度向上)に悩んでいる



# 当資料について（お問い合わせ先）

当資料に関するお問い合わせは  
一般社団法人沖縄観光DX推進機構（OTDO）事務局まで



〒904-2234 沖縄県うるま市州崎14-27 THL沖縄 3階  
TEL：098-901-6381 / E-mail：info@otdo.or.jp

